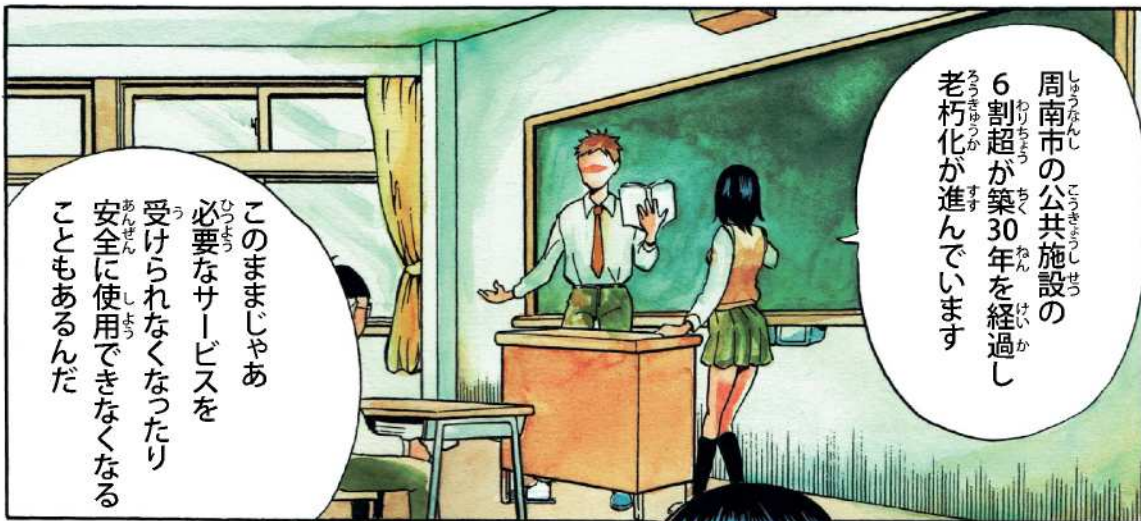


続マンガでわかる!

しゅうなんし
周南市

こうきょうし せつ
公共施設
さいばい ち けいかく
再配置計画

しやくしょ
~市役所がまたマンガをつくりました~



しゅうなんしの公共施設の
6割超が築30年を経過し
老朽化が進んでいます

このままじゃあ
必要なサービスを
受けられなくなったり
安全に使用できなくなる
こともあるんだ



でも今ある全ての施設を
このまま更新しよう
としたら40年間で
約5,886億円の
費用がかかっちゃうの

でも人口減少や超高齢社会による
収入の減少や支出の増加が
予測されている現在の状況では
全ての施設を維持するのは難しいんだ

ふつう おとこ こ
普通の男の子
しゅうなん いち たろう
周南 市太郎

しんばいしゅう
とっても心配性
しんばい こ
心配 しょう子

こうしん かいしゅう たてか
※更新とは改修や建替えのこと



周南市の公共施設の
現状や課題についてまとめたのが
公共施設白書なんだ！

つまり周南市は今後のまちづくりで

- ① 公共施設の老朽化への対応
- ② 少子・超高齢社会への対応
- ③ 財源確保への対応

これらを求められているの！



わかりやすく
まとめたマンガ
もある！

しっかり
知ることが
大事なんだぞ！
後輩たちよ！



先輩方！
我が市では今この
問題にどのように
取り組まれているか
知りたいのですが

え…えーっと

とっても知りたがり
しり たいよう
四里 太陽



興味ないし〜

えー!?

スマホに夢中
きようみ
興味なし美



僕の出番かな!?



どうしよう
このままじゃ...

教えられない

← 後輩達

← がかりする

生きる気力なくなる

しよつ子ちゃん
飛躍しすぎ!



どうしよ
わからん



たがり先生!!!

早速教えたくて
うずうずしてらっしゃる!

とっても教えたがり

おしえ せんせい
教江 たがり先生





こうきょうしせつ いじ うえ 公共施設を維持していく上での ほうしん 4つの方針

- ① 公共施設において市民ニーズの
変化に合わせたサービスの提供
(サービスの最適化)
- ② 効率的・効果的な施設の管理運営
(コストの最適化)
- ③ 次の世代へ負担にならないよう必要な
施設をちゃんと引き継いでいく
(量の最適化)
- ④ 安心して安全に使用できるよう
施設を維持していく
(性能の最適化)

計画期間は
平成27年から
平成46年までの
20年間！

4つの方針に
従って

周南市の規模つまり
これからの人口などを考え
身の丈に合った施設の量にしていくこと
などを目的としています

ただし！
総合支所や支所
公民館の機能や
サービスはそのまま
今後も維持していく
ことを基本にね

住民票
中央まで
行かなくちゃ

住民票
中央まで
行かなくちゃ

支所
なくなる

支所君が
いなくなるば...

おねがい！
地域の拠点が
なくなると
とっても不便に
なっちゃうもんね...
まちづくりも
すすまないし...



床面積の削減

事業手法の 適正化

省工ネ
指定管理
PFI

民間の力を活用しての建替え費用や
ランニングコストの削減
不要となった市有地の売却による
収入の確保

施設の複合化や多目的化で
更新費用
ランニングコスト) 減少

その30%の不足を解消し
必要な市民サービスと
利用者の安全を確保するために
公共施設の更新を図っていく
これこそがこの計画の
目標なんです!

施設の寿命を 延ばす

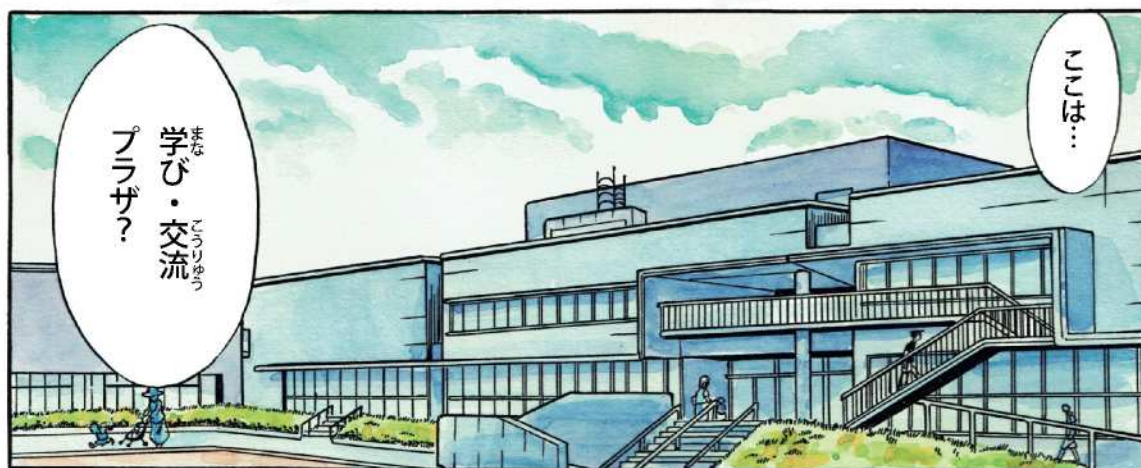
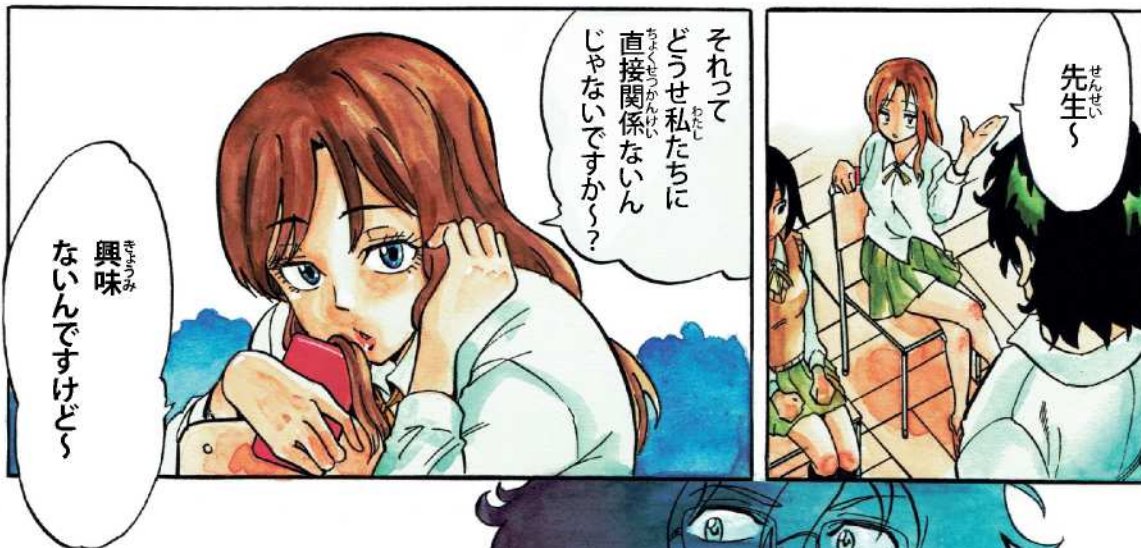
道路 橋 トンネル

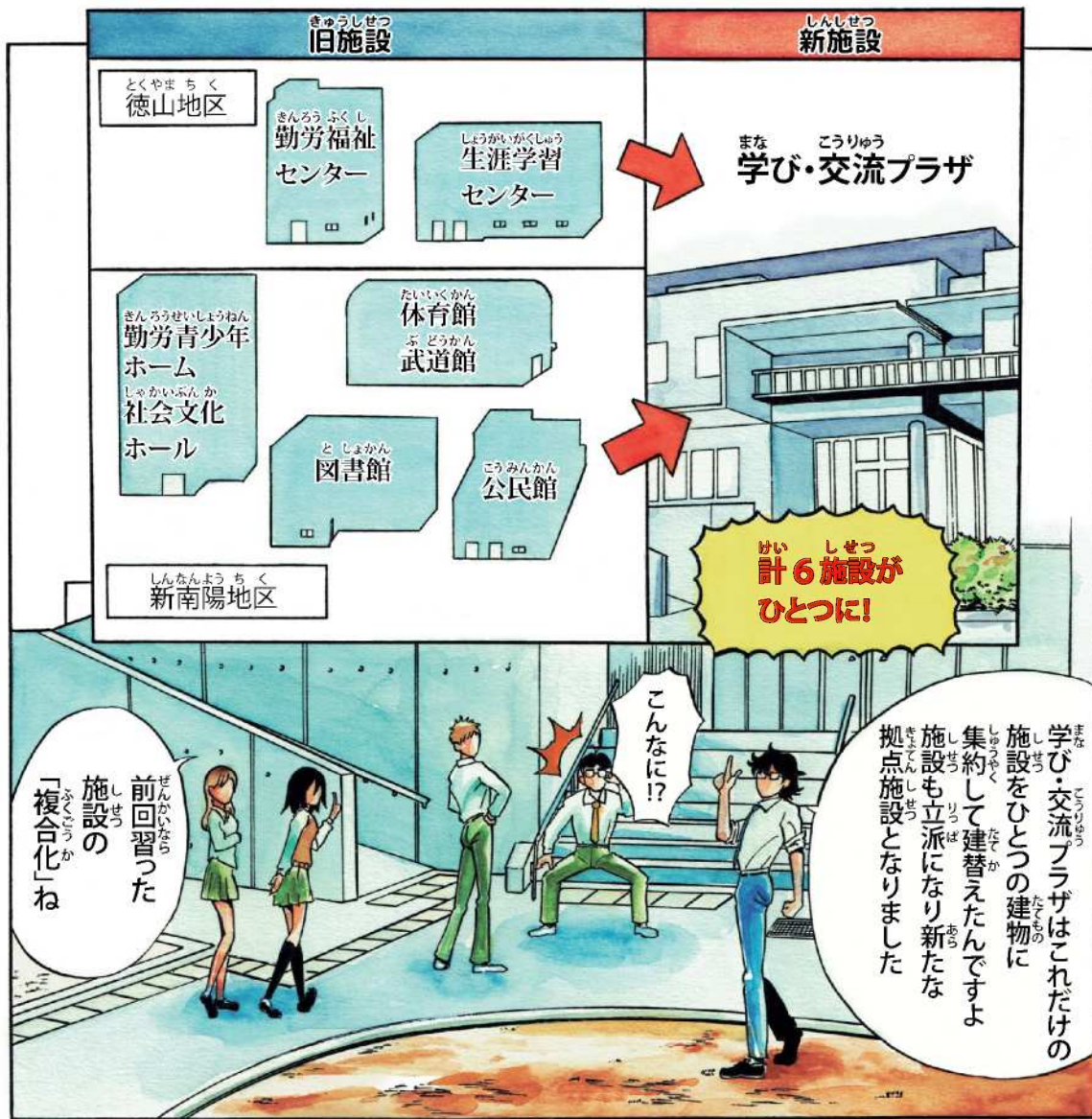
あれを
こーすれば
長持ち
するな…

施設の長寿命化
↓
更新費用の縮減と平準化

おおー!?

※一年ごとに支出する経費を少なくならかにすること





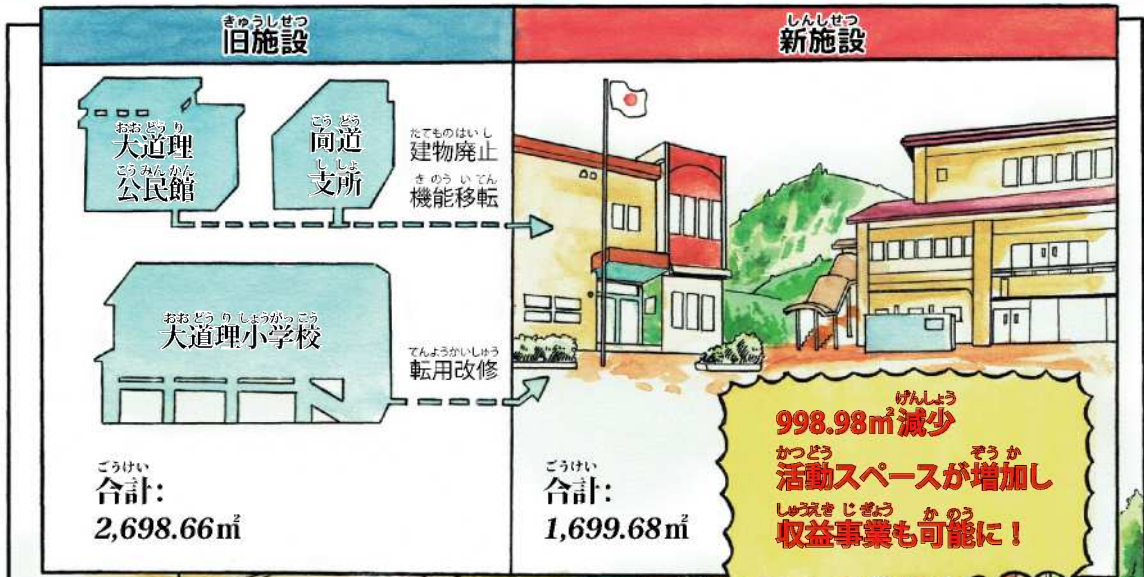


さあ次は…
おおどりりむくまど
大道理夢求の里
交流館です！



ん？誰か
わたしに関係ない
とか言ってる
なかった？
ん？

…ふん



これは
施設の
「多目的化」
だね！

延床面積が
減ってる！
でも…
受けられる
サービスが
前より多く
なってる！

ここは廃校になった
おおどりりしょうがっこう
大道理小学校を
改修して
支所・公民館
機能を移しました

4つの アクションプラン

- ① 公民館などの施設の分類ごとに
今後どうしていくかの計画(施設分類別計画)
- ② 地域ごとに地域にある施設を
どのように再編・再配置して
いくかの計画(地域別計画)
- ③ ハコモノと言われる公共施設の
寿命を延ばすための計画(長期修繕計画)
- ④ 道路や橋りょうなどの
インフラ施設の寿命を
延ばすための計画(長寿命化計画)



これから
その考えを基に
4つのアクションプランを
策定していきます





これからの未来を
共に創っていくために！

市民と行政が
一緒になって

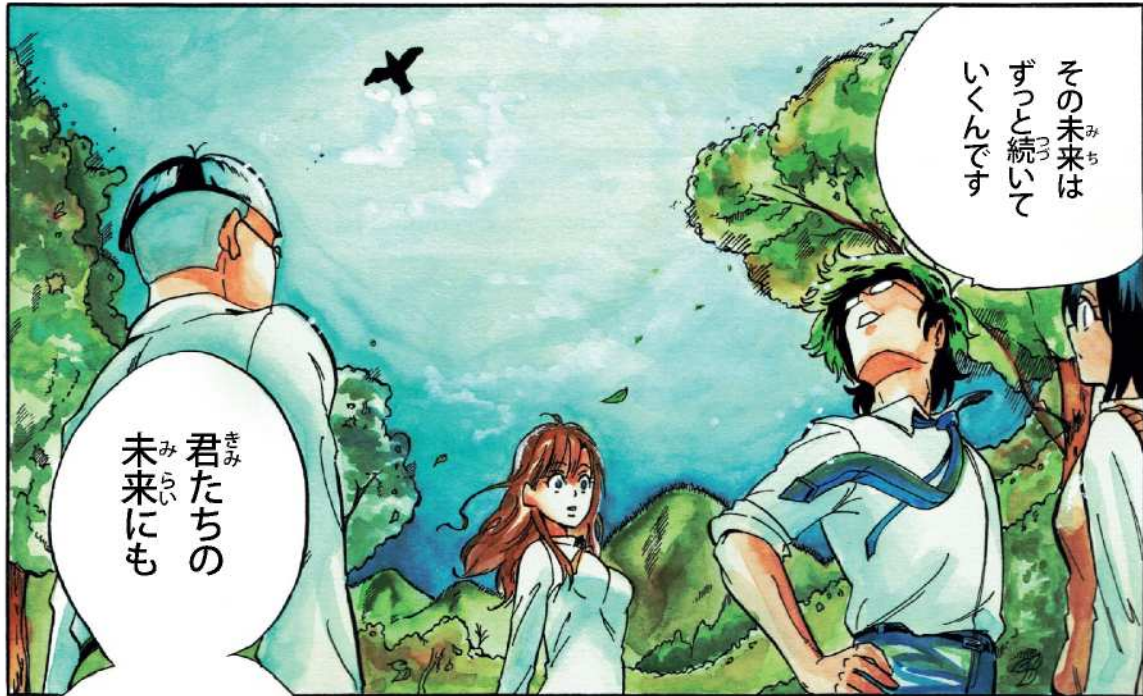
再配置計画という
地図を基に



地域の特色を
生かした再配置を進め
魅力ある施設とする
ためには：

地域に住む
若者から
お年寄りまで

幅広い層の声
が必要なんです！



その未来は
ずっと続いて
いくんです

君たちの
未来にも



その次の
世代にも！



さて
なし美さん？
まだ興味
持てないかな？

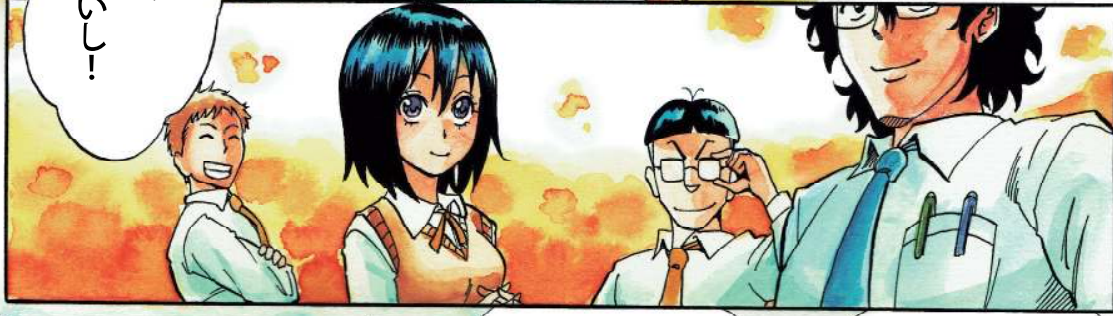


もう！
先生のいじわる！



…いつか
生まれる
子どものためにも…

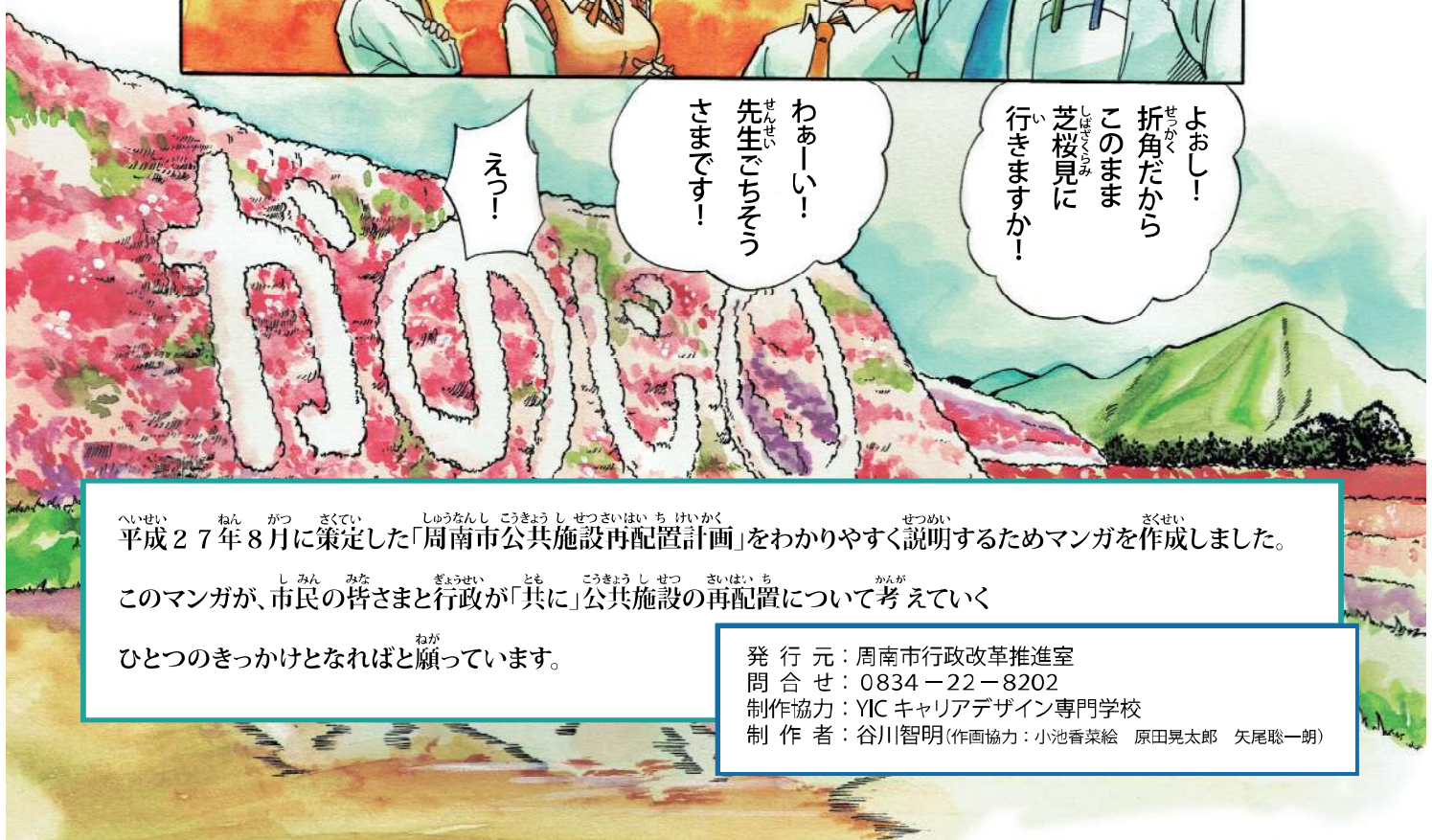
興味ないとか…
言いつてられないし！



よおし！
折角だから
このまま
芝桜見に
行きますか！

わあーい！
先生ごちそう
さまです！

えっ！



平成27年8月に策定した「周南市公共施設再配置計画」をわかりやすく説明するためマンガを作成しました。

このマンガが、市民の皆さまと行政が「共に」公共施設の再配置について考えていく

ひとつのきっかけとなればと願っています。

発行元：周南市行政改革推進室
問合せ：0834-22-8202
制作協力：YIC キャリアデザイン専門学校
制作者：谷川智明(作画協力：小池香菜絵 原田晃太郎 矢尾聡一朗)